

排他制御について

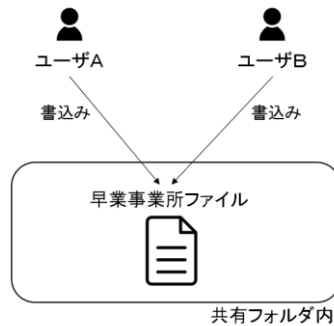
株式会社 HAYAWAZA

本資料では、HAYAWAZA における排他制御についてご説明します。

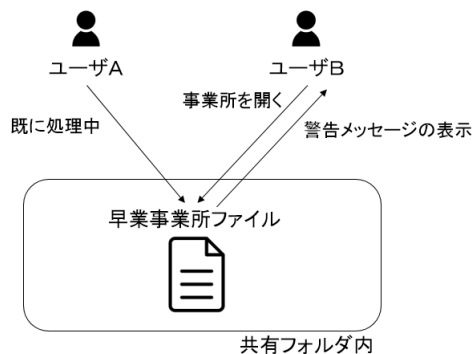
まず、排他制御とは、HAYAWAZA の事業所ファイルを共有フォルダに保存して、そのファイルを複数のユーザで処理する場合に利用します。

基本的に HAYAWAZA 事業所ファイルは、排他制御を使用しないで複数のユーザで書き込みを行うと、仕訳のデータに不整合が発生する可能性があります。

(同時に事業所ファイルへのアクセスを行うことができません。)

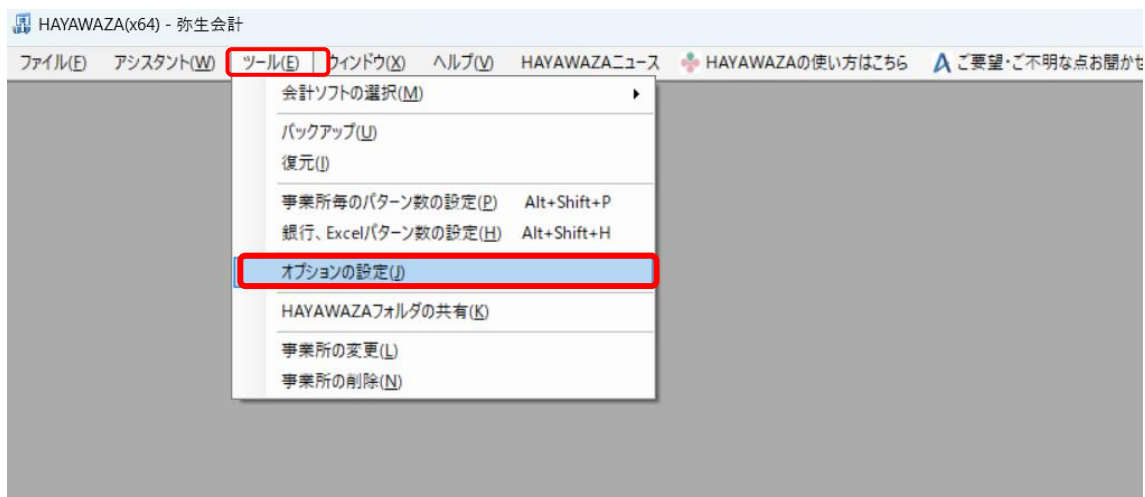


そのため、複数のユーザで使用する場合は、排他制御の機能を使うことにより、ユーザAが事業所ファイルを開いている場合に、ユーザBがアクセスした場合に「使用中」の警告メッセージを表示する機能です。



排他制御の使用方法は以下の通りです。

HAYAWAZA を起動して、「ツール」→「オプションの設定」を選択します。



「データの管理」タブを選択すると以下の画面が表示されます。



「事業所ファイルの排他制御をする」にチェックを入れ「設定する」を選択すると、排他制御の機能が有効になります。

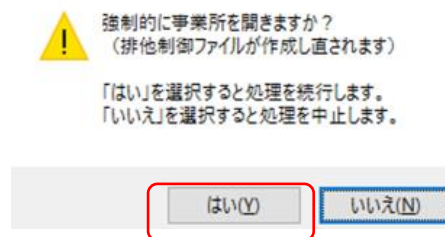
尚、排他制御を有効にするとPC内に保存されている事業所に対しても排他制御の機能は有効になります。

また、HAYAWAZA を使用中にPCがハングアップ等で強制リセット（電源を切って再度起動）をした場合に排他制御の情報がPCに残る可能性があります。

その場合、事業所を開くと以下の画面が表示されます。



この場合は、他のユーザがこの事業所を開いていないことを確認してから「強制的に事業所を開く」ボタンを選択すると以下の画面が表示されます。



「はい」を選択すると事業所を正常に開くことができます。

以上